

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会

都道府県名	市町村名	地域協議会名	整理番号	作物等区分 (対象作物名)	成果目標	現状値	目標値 (H30)	事業実施後(目標年度)	目標達成状況	(参考) 都道府県による改善指導の判断理由
								実績値		
岩手県	花巻市	花巻市農業推進協議会	3	小麦	販売額の10%以上の増加 (24.7%増加)	11,030円/10a	13,749円/10a	13,190円/10a	79.4%	播種時期及び収穫時期の降雨の影響を受け、適期作業ができず、収穫量の減少や穂発芽等による品質の低下があり、目標値を達成できない取組主体があった。また、収量及び単価の高い「銀河のちから」の栽培面積を増やす計画であるが、実需者の要望を受け、計画どおり品種転換を行うことができない状況も目標未達の要因となっている。 意欲的に小麦生産に取り組んでいる産地であり、早期目標達成に向け、地域協議会を指導する必要がある。
岩手県	花巻市	花巻市農業推進協議会	1	露地野菜 (たまねぎ)	販売額の10%以上の増加 (117.5%増加)	80千円/10a	174千円/10a	80千円/10a	0.0%	平成29年度の県単独事業により建設した育苗ハウスのしゅん工が遅れ、適期に播種することができず十分な生育量が得られなかった。また、平成30年度は、「内部腐敗」が多発し、廃棄が多くなったことから、目標販売額の達成に至らなかった。 令和元年度は、収量を確保できたものの、引き続き「内部腐敗」の発生が課題となっており、東北農業研究センターの協力を得ながら早期の防除技術の確立させ、早期目標達成に向け地域協議会を指導する必要がある。
岩手県	盛岡市	盛岡市農業再生協議会	3	施設花き (ユリ)	販売額の10%以上の増加(総販売額)(64.6%増加)	52,301千円	86,108千円	66,245千円	41.2%	事業完了が遅かった影響で、H29.12からの定植開始、H30.4から出荷開始となったため、H30年度(決算期3月-2月)の目標生産量を確保できなかった。また、早期出荷のために生産技術高度化施設でも一部低単価のスカシユリを栽培したことにより、目標販売額の達成に至らなかった。 今後は、オリエンタルユリ栽培への切り替えを検討するなど目標販売額の早期達成に向け、地域協議会を指導する必要がある。
岩手県	八幡平市	八幡平市農業再生協議会	1	露地花き (りんどう)	販売額の10%以上の増加(総販売額)(10.0%増加)	1,153,763千円	1,269,140千円	1,097,604千円	-48.7%	施設整備が、生産者の意欲向上につながり、生産面積を拡大している生産者がある一方、高齢化による作付面積の減少や廃業の影響もあり、目標面積の達成に至らなかった。また、平成30年度の天候の影響により、製品率が低下や出荷が必要期からずれたことによる低単価により、目標販売額が達成できなかった。 今後は、市単独事業や県単独事業を活用しながら、栽培管理の徹底、作付面積拡大等により早期に目標を達成するよう地域協議会を指導していく必要がある。

(注) 1. 本表は、要領第16の4により、都道府県が改善措置の指導が必要とした地域協議会のうち、成果目標の達成率が80%に満たなかった地域協議会(要領第17の2関係)について記入する。

2. 実績欄は、地域(県又は国を含む)の販売単価による価格補正を行っている場合は価格補正後の実績を記入する。